

みずほCustomer Desk Report 2023/12/18 号 (As of 2023/12/15)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	142.45
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	142.27	1.0994	156.32	1.2771	0.6701
SYD-NY High	142.46	1.1004	156.46	1.2790	0.6728
SYD-NY Low	141.45	1.0885	154.50	1.2669	0.6664
NY 5:00 PM	142.21	1.0894	155.00	1.2680	0.6702
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	37,305.16	56.81	日本2年債	0.0800%	0.0200%
NASDAQ	14,813.92	52.36	日本10年債	0.7000%	0.0300%
S&P	4,719.19	▲ 0.36	米国2年債	4.4469%	0.0619%
日経平均	32,970.55	284.30	米国5年債	3.9132%	0.0131%
TOPIX	2,332.28	10.93	米国10年債	3.9139%	▲0.0060%
シカゴ日経先物	32,705.00	30.00	独10年債	2.0120%	▲0.1130%
ロンドンFT	7,576.36	▲ 72.62	英10年債	3.6835%	▲0.0940%
DAX	16,751.44	▲ 0.79	豪10年債	4.1460%	0.0380%
ハンセン指数	16,792.19	390.00	USDJPY 1M Vol	11.51%	▲0.09%
上海総合	2,942.56	▲ 16.43	USDJPY 3M Vol	10.95%	
NY金	2,035.70	▲ 9.20	USDJPY 6M Vol	10.33%	
WTI	71.43	▲ 0.15	USDJPY 1M 25RR	▲1.88%	Yen Call Over
CRB指数	265.07	0.76	EURJPY 3M Vol	10.68%	▲0.09%
ドルインデックス	102.55	0.59	EURJPY 6M Vol	10.30%	▲0.04%

東京	東京時間のドル円は142.27レベルでオープン。FED対比効派な欧州中央銀行のスタンスを受けてもドル円は水準変わらずレンジで推移。朝方は円が売られて一時142.46を付けたものの、その後円売り圧力が失速し、141.57まで下落。その後も戻し、結局141.97レベルでロンドンに渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、141.97レベルでオープン。特段の材料がない中方向感なく推移し、結局141.67レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.0984レベルでオープン。ユーロ圏12月PMI速報値が独、仏と続いて予想を下回り1.0941まで低下。結局、1.0944でNYに渡った。ポンドドルは、1.2753レベルでオープン。英12月PMI速報値が非製造業で予想を上回り、一時直近高値の1.2790まで買われるなど堅調に推移。結局、1.2749レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は141円台後半でスタート。米金利低下が重しとなり、軟調な値動きが続き、141.67レベルでNYオープン。朝方はウィリアムズ・ニューヨーク連銀総裁が「現在、利下げについて全く協議していない。」とFOMC後から利下げ期待が強まってる動きをけん制する発言を受け、米金利上昇に伴い142.45まで上昇。しかし、その後に発表された米11月鉱工業生産とS&Pグローバル米国製造業PMIが予想を下回った事を受け、ドルが売り戻され、141.45まで反落。その後低下していた米金利が再度上昇する動きに再び買いが優勢となり、142円台を回復する。午後は米金利が上げ幅を拡大する動きにドル円も142.31まで続伸。その後ボスティック・アトランタ連銀総裁が「来年2回利下げ、Q3開始の可能性が高い」との認識を示すと、ドル円も小幅反落し、142.21レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.09台後半でスタート。独金利低下に伴い、ギリシアでの推移が続き、1.0944レベルでNYオープン。朝方は米金利上昇が重しとなり、1.09台丁度付近まで続落。午後ユーロ安の流れが続き、1.09台を割り込み、1.0894レベルでクロス。

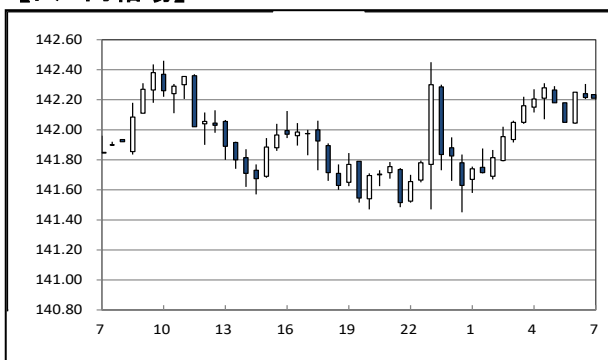
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11:00	中	鉱工業生産(前年比)	11月 6.6%	5.7%
11:00	中	小売売上高(前年比)	11月 10.1%	12.5%
16:45	仏	CPI(前月比/前年比)・確報	11月 -0.2%/3.5%	-0.2%/3.4%
17:30	独	製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	12月 43.1/48.4/46.7	43.2/49.8/48.2
18:00	欧	製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	12月 44.2/48.1/47.0	44.6/49.0/48.0
18:30	英	製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	12月 46.4/52.7/51.7	47.5/51.0/51.0
22:30	米	ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-	利下げ期待けん制
22:30	米	NY連銀製造業景気指数	12月 -14.5	2
23:15	米	鉱工業生産(前月比)	11月 0.2%	0.3%
23:45	米	製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	12月 48.2/51.3/51.0	49.5/50.7/50.5

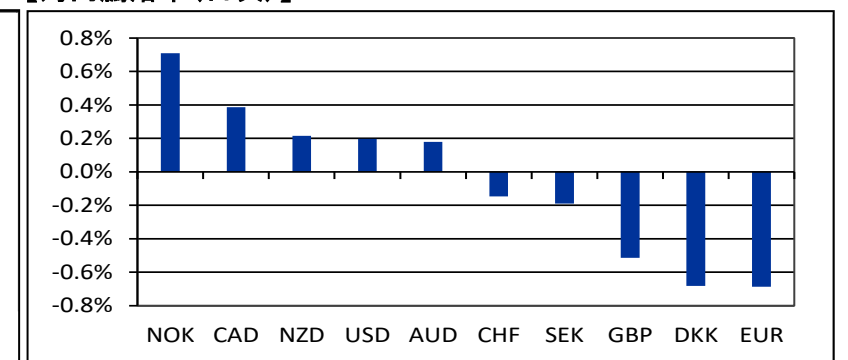
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月18日	18:00	独 IFO企業景況感/現況/期待指数	12月 87.7/89.5/85.6	87.3/89.4/85.2
	19:30	英 ブロードベントBOE副総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	141.80-142.60	1.0850-1.0950	154.50-155.50

【マーケット・インプレッション】

先週金曜日のドル円は142円を中心に上下狭い範囲で推移した。米国時間ではFRB高官の早期利下げの牽制発言を受け、米金利上昇に伴い一時142.45円まで上昇する局面があったものの、弱い米経済指標の結果を受けて141円台半ばまで反落。その後は動意なく推移し142円台前半でクローズ。
本日のドル円は142円台前半を中心にレンジ推移を予想。本日は特段重要な経済指標の発表はなく、また日銀政策決定会合の結果の発表が明日に控える中ではポジションを傾けづらいか。今現在まで、政策決定会合の事前報道は特段ないが、直前までヘッドラインリスクには注意したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 南野・升谷